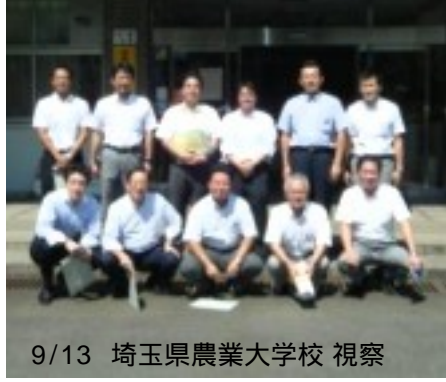


http://nakayashiki.net

がんばろう日本！ 負けないで東北！



9/13 埼玉県農業大学校 視察

野田「ドジョウ内閣」の誕生から一ヶ月になろうとしている。先日新聞には岩手・秋田・宮城の三県にまたがる栗駒山系では木々も色づき紅葉の盛りを迎えたとの知らせ。震災から九ヶ月、紅葉が終われば被災地には厳しい冬が訪れる。仮設住宅の寒さ対策も十分に整っていない状況はまったくもって心配である。7日に閣議決定された復興策を盛り込む二次補正予算も、復興債の償還の考案方について未だ与野党で一致を見ていない。被災者の皆さんがこれ以上の痛手を受けないようつとめと頑張ってもらわないとなあ。

神無月に思う

埼玉県議会 刷新の会 鴻巣支部

なかやしき慎一 チャレンジ通信 報告 討議資料

9月定例会県議会 主な内容

9月定例会は、75億3千万円に上る一般会計補正予算を含む13の知事提出議案と議員提出議案の埼玉県歯科口腔保健の推進に関する条例を可決し10月14日に閉会しました。

2011 18号

今回の補正予算の特徴は、被災者への支援金の本県負担分を、被災者生活再建支援基金へ拠出することによる支援の強化や、県民の安心・安全を確保するため、大気中の放射線量の測定や土壌等の検査を行う機器の増強をするなど「東日本大震災」の関連と、その影響による夏の電力不足でも注目の度合いが一段と高まった、創エネと省エネへの先進的な取り組み「エネタウンプロジェクト」の推進などがあげられます。

意見書「の2案 埼玉県議会の意見として国へ提出されました。」

また、今期は積極的に国へ意見書の提出もしており、今議会では会派提案の「今年度限りで終了する基金事業の継続 拡充を求める意見書」と緊急事態基本法の早期制定を求める意見書「の2案も県議会の意見として国へ提出されました。」

1 各種防災ハザードマップのうち、内水ハザードマップや土砂災害マップ、液状化危険度マップについては、未整備の自治体が多数ある。大震災の教訓から県としても、ハザードマップの状況を総点検して作成を促す必要があると考えるが如何か？

菅原議員 主な質問項目 1 各種防災ハザードマップの作成について 2 医師不足解消への取組について

質問は一般質問の菅原文仁議員が初登壇しました。

平成24年度 埼玉県予算編成にかかる要望提出

「なかやしきの思い」ハザードマップについては、市町村による作成を促すだけでなくとどまらず、より積極的に情報の一元管理を進める必要がある。災害が発生してしまつたときには、危機管理防災センターが、情報の面でも県民の拠り所であればならない。

《上田知事答弁要旨》 現在、国は医学部新設を認めておりませんが、検討会を設けて医学部新設についての議論をしています。県議会での指摘もここに来て多数上がってきておりますので、県としても昨年度から医学部新設の可能性について検討を始めたところです。

で700億円、ランニングコストで65億円程度の投資が必要とのことだが、長期的な視野に立てば是非とも必要と考えるが、知事の見解は？

刷新の会は、10月14日に平成24年度予算編成にかかる県政要望書を知事に提出しました。 企画財政 総務関係 県民生活関係 警察・危機管理防災関係 産業労働関係 農業関係 環境関係 都市整備関係 県土整備関係 教育関係 福祉・保健・医療関係 各市町村問題を含め262項目の要望をしました。

文教委員会視察レポート 8月8日(月)～10日(水) 佐賀県立致遠館 中学校 高等学校 佐賀県立致遠館高校は、2003年に佐賀県立致遠館中学校を併設し中高一貫教育を行うこととなった。併設型のメリットを生かすべく、学習だけでなく諸活動・生徒指導などにも一貫性を持たせた教育活動を展開している。学習面においても高校は県立高校上位に位置しているとのことであった。佐賀県では、同様の中高一貫教育を4校で展開しているとのことであり、佐賀県教育委員会の教育改革における、中高一貫教育への期待の大きさをうかがわせるようでもあった。



# 刷新の会 会派視察レポート

## 8月5日(金) 八ッ場ダム現地視察

およそ一年半ぶりの現地視察、政権交代後に民主党政権の前身国土交通大臣により建設中止とされた「八ッ場ダム」だが、ダム本体工事は凍結されたままである。現在は、予断なく検証をしている最中だが、現地を訪れてみると、1年半前にはつながついていなかった湖面2号橋もすっかりつながり、ダム湖に沈んでしまつた部分の国道も高い位置へと切り直しも済み代替え地への住まいの移転もだいぶ進んでいた。

無駄な公共事業としてやり玉に挙げられているこの事業だが、周辺工事を進めながらの予断なき検証、「国は一体何をしたいのだらうか?」と思う。そもそも、長い歴史の中で建設反対からやつとの思いで建設容認へとシフトしてきたわけで、それそのものが国との契約の中にあるはずだし、現地の皆さんの生活再建はダムの完成を前提としたものであったはずである。現在の状況を鑑みると、現地の皆さんの事や本県を含む関係行政などの事を考えると、「これから「中止」などという判断をしてはならないと強く感じた。議論での活動を強化し国への働き掛けを強めねばならない。



## 8月18日(木) 会派有志視察

## 埼玉県立 小児医療センター

私ことながら、わが子(長男)が地元の小児科で重病の疑いがあると診断され車を飛ばして緊急検査に行つてから20年ぶりの訪問だ。当センターは昭和58年の開設以来小児医療の専門病院として展開してきた。本館の一部が耐震基準を満たしていない事や地盤沈下の影響などにより建て替えが検討されてきたが、6月議会の知事の提案説明の中で、大宮の日赤病院と共に新都心への移転の方向が示された。現状の病院敷地が建物部分だけで6万㎡と広大であるにもかかわらず移転先は1万㎡ほどの敷地、容積率の違いを考慮しても綿密で慎重な検討が何よりも重要であろう。

病院内部も拝見したが、やはり、周産期に係る医療が最もひっ迫しているように感じた。病院移転に合せて周産期医療体制整備が大きく前進するようしつかりと意見申し出ていかねばならない。



## 環境科学国際センター

地球温暖化など環境問題への対応は、行政のみならず私たち県民一人ひとりととつても極めて重要な課題である。当センターは、環境問題に取り組む県民への支援や直面する環境問題に対する試験研究、そして、環境学習などを担う機関である。大気、土壌、化学物質などの研究についてさまざまな説明を頂いたが、専門性の高さゆえなかなか難しかった。しかし、これらの研究はしっかりと

続けていってもらわねばならないし、今後は、今まで以上に研究成果をわかりやすく県民の皆さんに伝えていってもらいたいと感じた。また、次代を担う子供たちへの環境学習支援についても、総合学習の時間などを活用することにより、もっともっと進めていってもらふ必要があるのではないかなと思う。鴻巣市内から車で10分ほどの旧西町種足にある当センター。展示館もあるので市民の皆さんにもぜひ訪ねていただきたい。



## 9月13日(火) 埼玉県農業大学校視察

圏央道鶴ヶ島インターチェンジのほど近くにある、埼玉県農業大学校を訪ねた。昭和20年に埼玉県立農道場として誕生したこの学校はその歴史を経て昭和60年に埼玉県農業大学校として発足し、農業後継者の育成を中心とした「食と農の担い手づくり」や農村地域の指導者の研修を行うなどし、本県農業を支える人づくりに力を注いでいる。

学生たちは、34歳を超える広大な敷地の中で野菜、花植木、畜産、実践の四つのコースに分かれて、カリキュラムの50%以上を農地での実習を行うという実践主義の中で学んでいる。また、修業期間に農耕用大型特殊免許などの資格取得のチャンスもあるそうだ。これからも、本県農業のポテンシャルを高め続けていくために、「実践主義」の更なる充実を図り続けてもらいたい。



### 7月活動報告

- 2日 第1回市民後見全国大会 東京大学大講堂(安田講堂)
- 4日 文教委員会 県議会議事堂
- 4日 八ッ場ダム建設事業の推進を求める議員連盟研修会
- 5日 防犯のまちづくり推進議員連盟総会
- 5日 県議会最先端技術振興議員連盟総会及び研修会
- 6日 公社事業対策特別委員会 県議会議事堂
- 6日 放射能問題の基礎知識に関する研修会
- 8日 6月定例議会閉会 委員長報告、質疑、討論、採決、閉会
- 9日 JA鴻巣市女性部第34回通常総会 本町コミセン
- 10日 鴻巣夏まつり 渡瀬発幸祭 八幡神社
- 10日 上尾道路建設促進期成同盟会総会 上尾文化センター
- 12日 埼玉県知事選挙上田きよし候補予定者鴻巣選対準備会
- 14日 上田きよし候補出陣式 浦和駅西口
- 15日 上田きよし候補鴻巣駅東口街宣 応援演説
- 17日 吹上夏まつり
- 16日 荒川北縁・南縁合同水防訓練 熊谷荒川左岸堤防
- 16日 第9回常光納涼まつり 常光小学校
- 16日 鴻消会 寿し屋のいいい
- 17日 原馬室祈禱獅子舞 愛宕神社
- 17日 知事選挙友情応援演説会 大宮駅西口
- 20日 知事選挙 首都圏三知事競演会 大宮駅東口
- 21日 厳島神社夏の例大祭 常光厳島神社
- 22日 知事選挙応援
- 23日 知事選挙大応援演説会 大宮駅東口
- 24日 知事選挙大応援演説会 大宮駅西口
- 24日 第45回市民水泳大会 鴻巣北中学校プール

### 25日 知事選挙応援

- 27日 県職員鴻巣和会総会並びに懇親会 ゆき寿司
- 28日 知事選挙応援
- 31日 埼玉県知事選挙投票日

### 8月活動報告

- 1日 議会あり方研究会勉強会 県議会議事堂
- 5日 刷新の会 会派視察 視察レポート掲載!!
- 6日 朝起会
- 6日 鴻巣市医師会納涼会 とき
- 6日 親和会納涼大会 氷川町4号公園
- 7日 なかやしき慎一県政報告会 鴻巣フラワーセンター
- 8日~10日 文教委員会視察 視察レポート掲載!!
- 11日 江川改修促進協議会通常総会 桶川市農業センター
- 12日 刷新の会 団会議 県議会議事堂
- 18日 刷新の会 会派視察 視察レポート掲載!!
- 20日 松原四自治会合同夏祭り 松原会館
- 20日 赤見台夏祭り
- 20日 鴻巣地区交通安全協会支部役員会、懇親会
- 21日 市民とともに成年後見を学ぶ会セミナー 熊谷市商工会議所大ホール
- 21日 原馬室獅子舞棒術「祭典」 観音堂
- 23日 水資源機構利根導水総合事業所 武蔵水路改築建設所視察 視察レポート掲載!!
- 24日 第2回八ッ場ダム建設推進全体協議会 憲政記念館
- 27日 東町納涼大会 東町公園
- 27日 満足度推進クラブ納涼会 クレアこうのす
- 30日 (仮称)鴻巣市医療関係者意見交換会 大正家

### 9月活動報告

- 1日 鴻巣市倫理法人会第568回モーニングセミナー講師 鴻巣フラワーセンター会議室
- 1日 野々宮神社例大祭
- 2日 公社事業対策特別委員会視察の事前勉強会
- 2日 議会あり方研究会 5か年計画検討会 産業部会
- 2日 江野こういち県政報告会 東松山 紫雲閣
- 4日 ソフトバレーボール大会 鴻巣市立総合体育館
- 4日 埼玉師範塾第四期生 第5講座 埼玉会館
- 5日 滝馬室氷川神社秋季例大祭
- 6日~8日 公社事業対策特別委員会視察 次号レポート掲載予定!!
- 9日 議会あり方研究会 5か年計画検討会 産業部会
- 9日 第11回フラワーコンサート エルミこうのす2階
- 11日 鴻巣市武道大会 鴻巣市立総合体育館
- 13日 刷新の会 会派視察 視察レポート掲載!!
- 14日 鎌塚八幡神社 巫女の舞 鎌塚八幡神社
- 18日 雷電町敬老会 雷電町町内会館
- 18日 大野神社秋季例大祭
- 18日 田間宮地区敬老会 コミュニティふれあいセンター
- 20日 刷新の会 団会議 県議会議事堂
- 22日 9月定例県議会開会日 県議会議事堂
- 22日 議員政策研修会 県議会議事堂
- 29日 県議会一般質問 県議会議事堂
- 30日 県議会一般質問 県議会議事堂

活動報告は抜粋させていただいています。詳細は、ホームページに掲載しています

## 埼玉県議会 刷新の会 鴻巣支部 中屋敷慎一事務所

〒365-0039  
鴻巣市東3-11-18-103  
TEL 048-541-8110  
FAX 048-541-0256  
E-mail challenge@nakayashiki.net  
県議会へのご意見、ご要望承っております

### 編集後記

9月議会も終わりはしましたが、今も気になっていることが...。川口と鳩ヶ谷の合併に伴う次の県議選の区割り、今までの判断と違い特例を使わず、新川口市を一つの合区として行われることになりました。加須や久喜の合併の時とは違う結論、自民党さんが何故そう判断したのか? 慎一

8月23日(水)水資源機構 利根導水総合事業所 武蔵水路改築建設所視察  
今回、利根大堰から工事進捗現場、わが市の新たな放流口予定地2か所そして、糠田排水機場と沿線の拠点すべてを視察したが、その道すがら最も驚いたのは、地盤沈下の影響である。沿線の鴻巣足利線を車で走ったが、強化をしてある橋梁部分の周辺とそうでないところの地盤の強さの差によって道路が波をうったようになってしまっているのだ。また、沈下の影響で水路上部が歪んでしまっている箇所もあったりした。普段車で通っていても、あまり不思議を感じていなかったところで大変な事が起きている。改築工事自体は急がねばならない。今後の課題は、「80人以上の尊い人命が失われているこの水路の安全対策が十二分のものである必要がある。」と意見させていただいた。

